



寺尾町長が地域の皆さまと、ひざを交えてまちづくりを語り合います。

町長と語るつどい

開催期間：平成25年6月25日▶9月3日

❗ この冊子は、町長と語るつどいの資料ですので、会場へお持ちください

25年度 予算と事業

【発行】京丹波町 電話0771-82-0200 (代表)

【企画・編集】企画政策課

【電子メール】kikaku30@town.kyotamba.kyoto.jp

【ホームページ】<http://www.town.kyotamba.kyoto.jp>

平成
25年度
予算の概要

京丹波町の平成25年度予算の概要を説明します。

今年度の予算

一般会計当初予算の総額は113億1,800万円で、前年度と比較しますと2.4%の減額となり、昨年度に次いで合併以後2番目に大きな予算規模となりました。特別会計当初予算の総額は80億3,113万円で、前年度と比較しますと0.1%の減額となりました。

歳入

依存体質。国や府の台所事情に左右される状況。

歳入には、町が自らの力で収入できるお金（自主財源）と国や府から割り当てられたりするお金（依存財源）があります。右のグラフのとおり京丹波町の自主財源は28%で、あとの72%は国や府からのお金に依存しており、国や府の台所事情に左右されやすい状況にあります。

自主財源 31億7,100万円

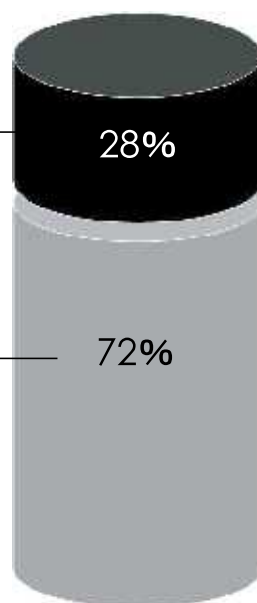
自力で収入できるお金

町税	16億 500万円
使用料・手数料	2億8,300万円
繰入金	9億 200万円
その他	3億8,100万円

依存財源 81億4,700万円

国・府から割り当てられたお金や借金

地方交付税	51億円
国庫・府支出金	13億8,200万円
町債	12億9,800万円
その他	3億6,700万円



一般会計総額

113億1,800万円

歳出

歳出の半分近くは、任意に削減しにくい義務的経費。

人件費や扶助費（医療費助成など）、公債費（借金の返済金）は義務的経費といい、任意に削減しにくい経費です。今後、高齢化による医療費の増加などに伴い、扶助費は増加傾向にあり、公債費も高水準で推移することから、財政にゆとりがない状況です。経費削減に向け、事務事業のさらなる見直しが求められています。

義務的経費 40億6,400万円

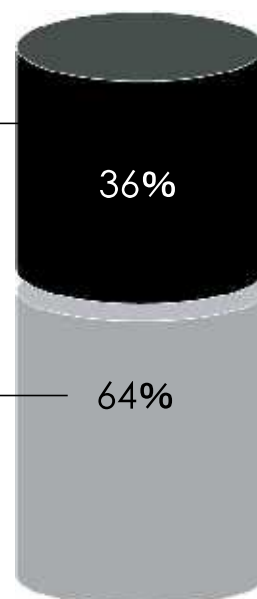
人件費など支出が義務付けられている経費

人件費（職員給与など）	17億6,700万円
扶助費（医療費助成など）	7億3,500万円
公債費（借金の返済金）	15億6,200万円

その他経費 72億5,400万円

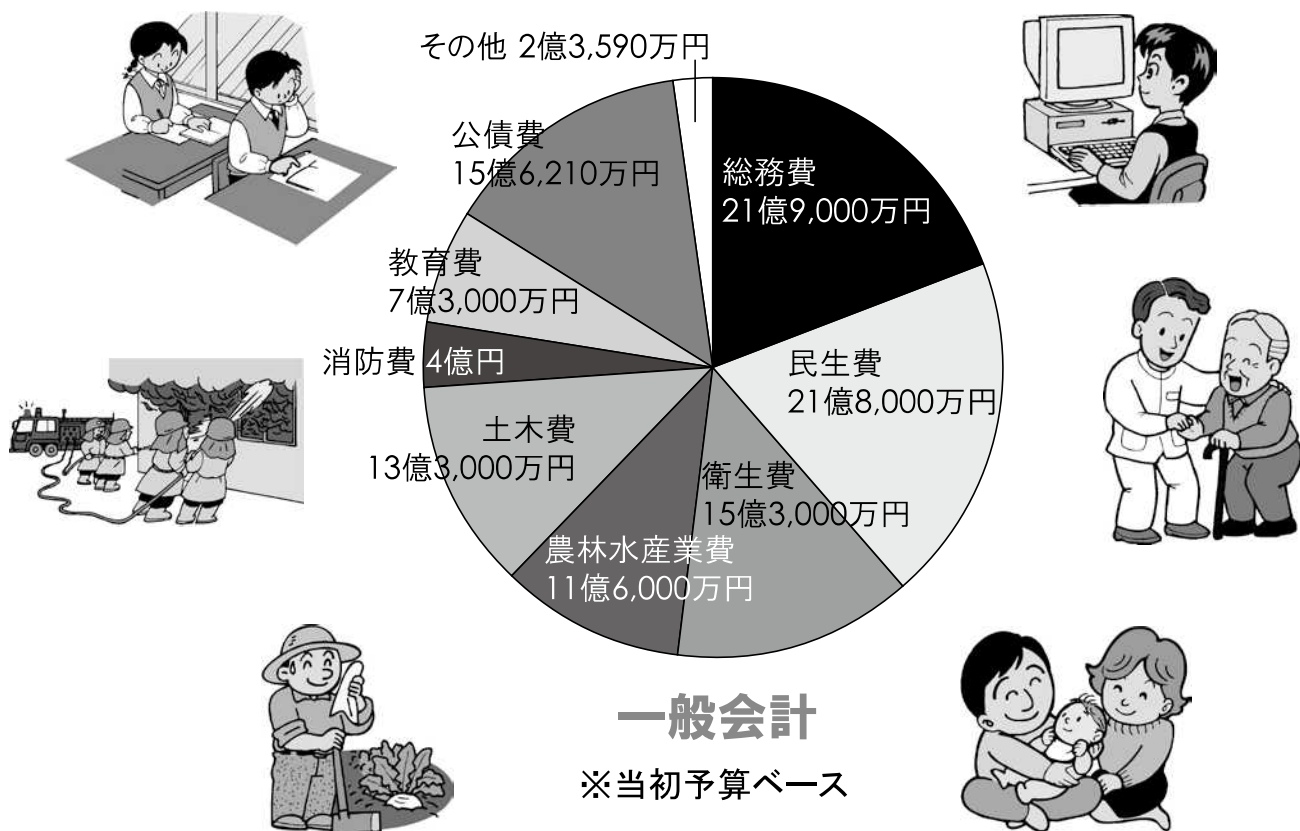
投資的な経費や各種補助金、事務経費など

物件費（需用費など）	13億4,900万円
補助費等（各種補助金など）	15億3,100万円
普通建設事業費	20億3,100万円
繰出金（特別会計への繰出）	16億7,200万円
その他（維持補修費など）	6億7,100万円





How to use budget おもな使いみち



特別会計総額

80億3,113万円

特別会計・企業会計約80億円の内訳は次のとおりです。

会計名	予算額
国民健康保険事業(事業勘定)	20億8,004万円
後期高齢者医療	2億1,623万円
介護保険事業(事業勘定)	20億2,420万円
介護保険事業(サービス勘定)	740万円
介護保険事業 (老人保健施設サービス勘定)	1億5,350万円

会計名	予算額
水道事業	13億4,520万円
下水道事業	9億7,900万円
町営バス運行事業	1億30万円
土地取得	23万円
育英資金給付事業	502万円
須知財産区	139万円
高原財産区	25万円
桧山財産区	1,600万円
梅田財産区	637万円
三ノ宮財産区	640万円
質美財産区	330万円
国保京丹波町病院 【公営企業会計】(町病院・各診療所)	10億8,630万円

平成
25年度
主要事業

平成25年度に行う京丹波町の主要事業について説明します。

今年度の事業

安心のあるまちづくり

地域医療、保健、福祉、消防・防災、公共交通機関の確保など、町民の皆さんが安心して暮らせるまちづくりを展開しています。



活力のあるまちづくり

農林業などの産業振興をはじめ、生活基盤となる道路や上下水道などの社会資本整備に取り組むことで、町に活力をもたらし、町民の皆さんが快適に暮らせるまちづくりを展開しています。

愛のあるまちづくり

スポーツや文化など多様な機会を通じた交流の場創出をはじめ、子どもたちの健やかな成長への支援や、より良い地域を目指した協働によるまちづくりへの取り組みなど、夢と希望に満ちた愛のあるまちづくりを展開しています。



■総務費

行政情報システム更新事業

平成17年度に導入した役場内の情報システムが更新時期を迎えたことから、昨年度に引き続き、情報システムの更新を行います。

システム更新にあたっては、行政運営の更なる効率化を図り経費削減も目指します。

事業費 1億3,944万円



■総務費

過疎地域自立促進特別基金積立事業

不要な町有施設の解体撤去及び過疎地域の自立促進に係るソフト事業の財源として、基金の積立を実施します。

事業費 1億円

NEW 新規事業





■総務費

財産管理事業

町有財産の維持管理に係る経費のほかに、合併以前からの懸案事項である土地開発公社先行取得用地対策について、平成27年度までに買戻しを進め、債務の解消と利子負担の軽減を図ります。

事業費 4億9,367万円



■総務費

注目!

地域づくりを熱く、やさしく、誠実にサポートします

協働のまちづくり事業(地域支援事業)

住民自治組織の育成を図る地域力向上事業やまちづくり交付金をはじめ集落やまちおこし団体などの活動をサポートする「地域づくりコンサルティング」、区長面談・相談業務、町長と語るつどいの開催など、住民自治による活力ある地域づくりを推進します。

地域づくり
支援

- 地域づくりコンサルティング
- 住民自治組織の育成

区長面談
区長会運営

- 区長面談・相談業務
- 区長会の運営
- 町政報告会の開催

広聴事業

- 町長と語るつどいの開催
- 集落要望等への対応強化

事業費 1,594 万円

- 地域力向上事業交付金 70万円(昨年度は1件の申請)
- 住民自治組織によるまちづくり交付金 361万円(昨年度は6件の申請)
- 区長会運営事業 939万円
- 地域支援事業、その他 129万円
- 地縁団体認可管理事業 95万円

■総務費

町営バス利用促進補助金

町営バスの利用促進として平成23年度から実施している事業で、須知高校への通学バス代の助成を行い、地元唯一の高校の活性化につなげます。
昨年度は97件の申請がありました。

事業費 205万円



■総務費

友好町交流推進事業

東日本大震災で被災し、今もなお町民全員が避難生活を余儀なくされている友好町・双葉町に対して、今後も息の長い支援をしていきます。
また、「みつば絆プロジェクト」の名のもとに、町内外に支援の輪を広げる取り組みを推進します。

事業費 18万円



子育てを支える多彩なメニュー

注目!

子育て支援事業

子育て家庭へのサポート充実を目指し、昨年度から0歳児保育をスタート。また、児童の預かりなどの相互援助活動を支援する「ファミリー・サポート・センター事業」を実施し、よりいっそう安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進します。

そのほか、すこやか子育て祝金やすこやか子育て医療費助成など子育てを経済面でもしっかりとサポートするとともに、ベビーマッサージ、ブックスタートなど多彩な支援施策を展開しています。



ファミリー・サポート・センター事業

子育て支援事業として、地域での児童の預かりなど相互の助けあい活動を支援し、多様な子育てサービスの充実を図ります。

事業費 500万円

児童手当支給

中学卒業までの子どもを養育している保護者に子どもの年齢などに応じて支給します。
※6月から所得制限があります。

事業費 2億 306万円

チャイルドシート購入助成

子育て支援事業の一環として、6歳を上限にチャイルドシートの購入費用の2分の1を助成します。(上限1万5,000円で、児童1人につき1台限り)昨年度は34件の申請がありました。

事業費 50万円

すこやか子育て医療費助成

子どもの医療費を助成する町独自の制度。3歳から中学卒業までの子どもは、1医療機関あたり、1カ月200円で医療が受けられます。
※3歳未満の子どもは府制度で医療費助成。

事業費 4,012万円

すこやか子育て祝金

出産祝金として、第1子・5万円、第2子・10万円、第3子以降・20万円を支給しています。昨年度は75件の申請がありました。

事業費 800万円



注目!

高齢者が安心した在宅生活を送るための体制づくり

地域包括ケアシステム推進事業

高齢者が住み慣れた地域で、安心して自立した生活が営めるよう、医療・介護・保健・福祉との連携を図り、各サービスが切れ目なく提供できる地域包括ケア体制を構築します。

事業費 1,310万円

- 地域包括ケア相談業務委託料 567万円
- 地域介護サービス確保事業助成 250万円
- その他経費 493万円





■民生費

在宅高齢者等生活支援事業

在宅の高齢者や障害者が、住み慣れた地域で自立した生活ができるよう外出や食事などの日常生活を支援します。

事業費 2,660万円

■外出支援事業委託料 1,295万円

■食の自立支援事業委託料 1,311万円

■その他経費 54万円

■衛生費

注目！ 自然エネルギーの普及へ 新エネルギー導入促進事業

環境負荷の少ないクリーンエネルギーの普及を促進するため、住宅用太陽光発電システムの設置費用の一部を補助しています。昨年度は49件の申請がありました。

【補助内容】

事業費 600万円

1kwあたり3万円の補助

※上限12万円（千円未満切り捨て）



■衛生費

船井郡衛生管理組合に関する経費

一般廃棄物の収集処分、火葬場の維持管理、し尿・汚泥処理にかかる業務など船井衛生管理組合の運営経費を負担しています。

事業費 2億7,781万円



■衛生費

注目！ 将来の医師確保対策として 医師確保奨学金事業

大学生や大学院生、臨床研修医などに対し、月額15万円の貸付を行い、将来的な医師確保対策につなげます。

事業費 180万円



■衛生費

予防接種

麻疹・風疹、ポリオなどの予防接種を実施しています。
子宮頸がん予防ワクチン接種に対する助成も行います。

事業費 3,561万円

■予防接種業務委託料 3,516万円

■インフルエンザ予防接種扶助費 4万円

■その他経費 41万円



母子保健事業

子どもの健やかな成長を支援するため、引き続き必要とされる妊婦健診の公費助成を実施するとともに、不妊治療の給付助成を行います。

事業費 1,255万円

■不妊治療給付事業補助金 110万円

■その他経費(妊婦健診受診助成等)
1,145万円



注目! 各種健診事業

病気の予防と早期発見を目指して

40～74歳の国民健康保険被保険者に対するメタボリックシンドロームに着目した特定健診・特定保健指導をはじめ、がん検診から歯科健診に至るまで、京丹波町が実施する健診が個人負担なしで受診していただけます。

事業費 7,120万円

■特定健診等事業 1,918万円

■後期高齢者健康診査事業 775万円

■その他各種健診事業 4,427万円



注目! 有害鳥獣対策事業

対策の強化を図ります

農作物の被害防止のための防除施設設置のほか、新規狩猟者免許取得助成や捕獲報償金の支給など、被害防止対策と捕獲対策の両面の強化を図っています。事業費 6,232万円

■有害鳥獣被害防止施設設置
2,353万円

■有害鳥獣捕獲報償金 2,890万円

■有害鳥獣広域捕獲委託料 24万円

■新規狩猟者免許取得助成金 38万円

■その他経費 927万円



注目! 農業振興の推進

担い手育成や丹波ブランドの産地づくりへ

農業機械の導入や施設整備、技術指導などを通じた農業後継者や営農組織の育成に努めています。

また、特産物振興としては、経営所得安定対策推進事業補助制度のほか、黒大豆、小豆をはじめ、そば、京かんざしなど本町特産物の生産振興とブランド力向上を図ります。

事業費 2億5,690万円

■農業振興事業 1,093万円

■中山間地域等直接支払事業 1億1,513万円

■水田農業構造改革対策助成事業 2,188万円

■京の黒大豆・小豆等産地づくり事業 485万円

■京力農場プラン事業 1,836万円(新規事業)

■経営所得安定対策推進事業 622万円

■その他経費(後継者育成、農業公社運営など)
7,953万円

定住促進や地域の活性化につなげます

空き家情報バンク制度を実施しています。

空き家の賃貸借や売買を希望している所有者から物件の情報を受け、「空き家バンク」に登録し情報発信するしくみ。京丹波町への定住や地域の活性化を促進するため、空き家情報バンク制度を推進しています。





京丹波の「食」の魅力発信！ 注目！京丹波「食の郷」創造プロジェクト事業

京丹波の「食」をテーマに京丹波町の魅力を発信し、産業の活性化を図ります。食の祭典などを通じた「食」の情報発信事業や加工品の開発、食の京丹波推進の登録事業などを行います。

事業費 502万円

■食の祭典運営委託料 300万円

■その他関連経費 202万円



「京丹波●食の祭典2013」を開催します

今年も、京丹波の魅力満載の「京丹波●食の祭典」を開催しますので、ぜひご来場ください。

日程：10月27日（日）

会場：丹波自然運動公園および須知高等学校

京丹波町食のキャラクター
京丹波 味夢くん

豊かな森づくりを目指して 注目！木のぬくもり活用推進事業

京丹波町の森林・林業の方向性などを定めた「森づくり基本計画」に基づき、薪ストーブの設置を始め、森林を活かしたまちづくりを推進します。

事業費 500万円

■まきストーブ設置工事 250万円

■まきストーブ設置補助 200万円

■その他関連経費 50万円



森林管理道開設事業

間伐材の搬出や森林管理を、効率よく行うための森林管理道塩谷長谷線の開設工事を昨年度に引き続き実施します。

事業費 8,595万円



緊急経済生活支援対策事業

不況による雇用不安が広がる中、雇用を創出するための緊急対策で、町が直接または委託することにより雇用するものです。

事業費 335万円



商工業の振興に関する経費

商工会小規模経営支援事業や営業資金融資利子補給、中小企業信用保証料補給など商工業経営を支援しています。

また、今年度も町商工会のプレミアム商品券発行を支援し、地元消費の喚起と商工業の活性化を図ります。

- 事業費 3,180万円
- 商工業振興事業 2,207万円
- 融資保証料補給事業 500万円
- その他経費 473万円



注目！観光の振興に関する経費

多くの人びとが訪れるまちを目指して

京丹波町観光協会と連携を図るとともに、観光施設の適正な管理運営により、多くの人びとが訪れるまちづくりを推進します。

- 事業費 5,299万円
- 特産館「和」管理運営事業 300万円
- 鐘乳洞公園管理運営事業 1,073万円
- 観光振興事業 800万円
- 観光施設管理運営事業 2,601万円
- その他施設管理経費 525万円



道路等新設改良事業

車両や歩行者の安全確保、また、町内産業における利便性の向上を目的として、継続事業を中心に町内全域の道路改良工事を実施しています。今年度の主な施工路線は次のとおりです。

事業費 4億2,745万円

国の交付金事業 8路線

- 町道小野線(工事)
- 町道升谷大迫線(工事)
- 町道須知水辺公園線(工事)
- 町道蒲生西階線(工事)
- 町道蒲生野中央線(設計、用地買収)
- 町道古墳公園線(工事、補償)
- 丹波パーキングエリア関連(工事、設計)
- 橋りょう修繕工事7橋(工事、設計)

国の電源立地補助金事業 1路線

- 町道坂原中線(工事、設計)

町単独事業 10路線

- 町道須知市森桃根線(工事、補償)
- 町道笹尾中央線(工事)
- 町道新水戸大峠線(用地買収)
- 町道市場上ノ山線(工事、補償)
- 町道口八田中畑線(工事、用地買収、補償)
- 町道須知琴滝線(工事、設計)
- 町道古墳公園線(工事)
- 町道蒲生野高原東西線(工事、設計、用地買収)
- 上豊田排水路(設計)
- 蒲生野排水路(工事)



国道・府道について

国道9号、27号は、歩道の未設置区間について要望しています。府道については多くが改良中であり、早期完成に向けて要望しています。

平成26年度供用開始を目指し進められている京都縦貫自動車道については遅れることなく供用されるよう関係団体と連携し、要望していきます。



■土木費

注目! 新しい京丹波の水瓶 ダム関連対策事業

新しく完成した畑川ダムの、周辺環境の整備工事を順次実施します。

事業費 7,275万円



■土木費

道路橋りょうの維持管理など

集落などからの要望箇所を中心に危険箇所の補修や修繕を実施します。

事業費 5,269万円

■道路橋りょう維持管理事業
4,180万円

■交通安全施設設置事業 450万円
■雪寒道路維持管理事業 639万円



■土木費

河川の維持管理・改良

京都府管理河川である高屋川などの改修事業については、事業の進ちょくが図られるよう引き続き要望していきます。

事業費 1,171万円



■土木費

注目! 京丹波町の新しい玄関口 丹波PA(仮称)整備事業

丹波パーキングエリア「(仮称)ハイウェイテラス・京たんば」の整備は、現在進められている京都縦貫自動車道丹波綾部道路の開通予定に併せて完成を目指し事業を進めています。

事業費 3億4,000万円



■土木費

注目! 安心安全な住まいづくりを応援 住宅改修補助金交付事業

平成25年度末まで、住宅の耐久性の向上、バリアフリー化、環境に配慮した改修などに対して補助金を交付し、住宅改修を促進するとともに町内商工業者の活性化につなげます。昨年度は128件の申請がありました。(補助金額は一戸あたり10万円が上限)

事業費 800万円



消防車両の更新

消防団に配備している小型動力付ポンプ積載車について、老朽化の著しい車両から順次計画に基づき更新配備を行います。

(H25.小型ポンプ付積載車5台・救助資機材搭載型1台)

事業費 5,065万円



「自助」のチカラをはぐくみ、安全な地域づくり 注目! 自主防災組織育成事業

災害から地域社会を守るために区、自治会などが自主的に結成し運営する自主防災組織が避難所や組織の活動拠点に配備する資機材や備蓄物資の購入経費に対し補助金を交付します。

(補助率は1/2で一組織あたり10万円が上限)

事業費 100万円



消防団の運営

団員報酬や団員の退職報償、公務災害補償基金負担金、消防活動用備品の購入など消防団の運営・活動に関する経費です。

事業費 7,329万円

■団員退職報償 2,301万円

■公務災害補償基金負担金 1,905万円

■団員報酬 1,778万円

■一般備品の購入、その他 1,345万円



消防施設の維持管理等に関する経費

集落からの要望に基づく消火栓用具整備や防火水槽フェンスの修繕などの経費に対し、補助金を交付します。

事業費 1,513万円

■消防施設の維持管理 1,187万円

■消防施設整備事業 326万円



京都中部広域消防組合に関する経費

亀岡市、南丹市、京丹波町を管轄する京都中部広域消防組合の運営に係る経費を負担しています。

事業費 2億4,304万円





■教育費

小学校の管理・教育振興に関する経費

竹野・丹波ひかり・下山・瑞穂・和知の小学校の児童たちが、元気に楽しく学べる環境を整えるための経費です。

事業費 1億3,668万円



■教育費

中学校の管理・教育振興に関する経費

蒲生野・瑞穂・和知の中学校の施設管理のほか、生徒たちがより良い学校生活を送れるための教育振興に係る経費です。

事業費 1億1,748万円



■教育費

幼稚園の管理運営に関する経費

園児が楽しく毎日が送れるように、須知幼稚園の適切な維持管理や園の運営に関する経費です。

事業費 6,436万円



■教育費

公民館管理運営・図書活動

京丹波町中央公民館をはじめ、和知ふれあいセンターや瑞穂地区の各公民館施設の維持管理のほか、丹波、瑞穂、和知地区それぞれの図書室の運営を行っています。

事業費 3,345万円

■公民館管理運営事業 2,243万円

■公民館地域活動事業 492万円

■図書館活動事業 610万円



■教育費

文化財保護に関する経費

文化財を保存し活用を図ることにより、町の歴史、文化などを正しく理解し文化的向上に資することを目的に、町内の歴史的・文化的資産の調査保護対策に努めています。

事業費 404万円

■文化財保護委員経費 28万円

■社寺等文化資料保全補助事業 140万円

■歴史資料調査事業 143万円

■指定文化財管理事業 93万円



社会教育の振興に関する経費

人権教育の推進や生涯学習の推進、文化芸術の振興や伝統芸能の保存、青少年育成協会や文化協会といった社会教育団体の育成などを行っています。また、地域住民が学校の教育活動を支援する「学校支援地域本部事業」を実施しています。

事業費 1,493万円



- 社会教育事務に関する経費 59万円
- 文化芸術振興事業 112万円
- 青少年教育推進事業 56万円
- 高齢者教育推進事業 64万円
- 障がい者教育推進事業 39万円
- 社会教育団体育成事業 308万円
- 成人式開催事業 52万円
- 社会教育指導員に関する経費 288万円

- 社会教育委員に関する経費 128万円
- ふるさと体験資料館運営事業 136万円
- 京のまなび教室推進事業 54万円
- 学校支援地域本部事業 153万円
- 地域世代間交流事業 44万円

中央公民館改修事業

京丹波町中央公民館の老朽化に伴い、より良い公民館の活用がいただけるよう、建物の屋根を中心に改修工事を行います。

事業費 3,864万円

NEW 新規事業



注目！ 学校給食事業

すべての学校で完全給食制がスタート

平成24年度で給食センターの整備が完了し、今年度からすべての中学校で給食が開始され、学校完全給食制の実現により食育の推進を図ります。

事業費 1億3,501万円



生涯スポーツの振興

各種スポーツ教室の開催をはじめ、体育協会や総合型地域スポーツクラブといった体育団体の育成など生涯スポーツの振興を推進しています。

事業費 2,878万円

- 社会体育事務に関する経費 28万円
- 生涯スポーツ振興事業 198万円
- スポーツ推進委員活動事業 113万円
- 体育団体の育成 420万円
- 海洋センター活動事業 56万円
- 体育施設維持管理事業 1,774万円
- 海洋センター維持管理事業 289万円





■議会費

議会の運営に関する経費

議員報酬や期末手当、また全国議員共済会への負担、会議録の作成委託、定例会などの内容を皆さまにお伝えする「議会だより」の発行など、議会の運営に関する経費です。 事業費 1億 272万円

■議員報酬、期末手当	5,443万円	■議長会負担金等	86万円
■議員共済負担金	2,093万円	■議会だよりの発行	112万円
■会議録の作成委託料	116万円	■その他経費	2,422万円



■病院事業会計

「私たちの町の私たちの病院」を目指して

注目！京丹波町病院の経営に関する経費

京丹波町病院、和知診療所および和知歯科診療所を一本化し、経営の効率化と、病院と診療所の連携強化を図り、住民の皆さまが安心して暮らせる医療体制づくりに努めています。

また、通院しやすい環境づくりや、京都府立医大と一層連携を深めながら、安心のある地域医療の確立に努力します。



事業費 10億8,630万円

- 京丹波町病院(収益的支出) 7億2,100万円(人件費、薬品費、検査・医事課業務委託料など)
- 京丹波町病院(資本的支出) 1億2,370万円(医療機器購入、企業債償還など)
- 和知診療所(収益的支出) 1億1,330万円(人件費、薬品費、検査・医事課業務委託料など)
- 和知診療所(資本的支出) 1,610万円(企業債償還金など)
- 和知歯科診療所(収益的支出) 8,220万円(人件費、診療材料費、技工業務委託料など)
- 和知歯科診療所(資本的支出) 3,000万円(診療室移設など)

★自由記載欄(メモ)



京丹波町の未来を一緒に考えませんか。

町長と語るつどい

2013 Jun ▶ Sep KyoTamba

＜開催時間 午後7時30分～9時30分＞

開催日程表		
開催日	開催場所	対 象 区
6月25日(火)	大倉文化センター	中山、升谷、市場、大倉
6月26日(水)	篠原体育館	大迫、長瀬、塩谷、篠原、上乙見、下乙見
6月28日(金)	西河内集落センター	西河内、下栗野、細谷、上栗野、仏主
7月 2日(火)	和知ふれあいセンター	本庄、小畑、坂原
7月 4日(木)	わち農村環境改善センター	安栖里、中、角、広瀬
7月 8日(月)	広野公民館	才原、大簾、広野、出野、稲次
7月10日(水)	竹野基幹集落センター	笹尾、中畑、辻村、中村、下村、鎌倉、西階、水戸、新水戸
7月12日(金)	健康管理センター	須知、市森
7月24日(水)	上野住民センター	上野、実勢
7月26日(金)	蒲生区集落センター	蒲生、蒲生野
7月30日(火)	曾根公民館	曾根、森、塩田谷、安井
8月 1日(木)	上豊田住民センター	院内、幸野、上豊田
8月 2日(金)	富田公民館	豊田、富田
8月 6日(火)	下山集会所	下山
8月 7日(水)	清涼館	グリーンハイツ
8月 9日(金)	山村開発センターみずほ	中台、橋爪、和田、大朴、井脇、井尻、長谷
8月19日(月)	小野公民館	八田、小野
8月20日(火)	梅田振興センター	坂井、水原、上大久保、下大久保、鎌谷下
8月22日(木)	鎌谷中公民館	鎌谷中、鎌谷奥、東又
8月27日(火)	三ノ宮基幹集落センター	三ノ宮、質志、戸津川、猪鼻
8月28日(水)	水呑公民館	保井谷、栗野、妙楽寺、水呑
9月 3日(火)	質美振興センター	行佛、中村、庄ノ路、和田、上野、下村、北久保

◆どの会場に参加いただいても構いませんが、できるだけお伺いする地域の様子についての懇談となるよう、対象区を設定しています。